

## 第2 令和2年度予算概算要求の概要

### 予算の重点化

各事業・施策分野においては、ハード・ソフトの手段の選択・組合せを適切に行い、その目的・成果に踏み込んできめ細かく重点化し、限られた予算で最大限の効果の発現を図る。

#### I. 被災地の復旧・復興

##### (1) 東日本大震災からの復興・創生 (P. 5)

- (a) 住宅再建・復興まちづくりの加速
- (b) インフラの整備
- (c) 被災地の公共交通に対する支援
- (d) 被災地の観光振興

##### (2) 大規模自然災害からの復旧・復興 (P. 6)

#### II. 国民の安全・安心の確保

##### (1) 社会全体で災害リスクに備える「防災意識社会」への転換に向けた防災・減災対策、国土強靱化の取組の加速・深化 (P. 7)

- (a) 「水<sup>みず</sup>防災意識社会」の再構築に向けた水害対策の推進
- (b) 集中豪雨や火山噴火等に対応した総合的な土砂災害対策の推進
- (c) 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策等の推進
- (d) 密集市街地対策や住宅・建築物の耐震化の促進
- (e) 災害対応能力の強化に向けた防災情報等の高度化の推進
- (f) 災害時における人流・物流の確保

##### (2) 将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進 (P. 14)

##### (3) 交通の安全・安心の確保 (P. 15)

- (a) 公共交通等における安全・安心の確保
- (b) 踏切や通学路等における交通安全対策の推進

##### (4) 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)

(P. 16)

##### (5) 戦略的海上保安体制の構築等の推進 (P. 17)

#### III. 生産性と成長力の引き上げの加速

##### (1) ストック効果を重視した社会資本整備の戦略的な推進 (P. 18)

- (a) 効率的な物流ネットワークの強化
- (b) 都市の国際競争力の強化
- (c) 航空ネットワークの充実
- (d) 整備新幹線の着実な整備
- (e) 鉄道ネットワークの充実
- (f) 国際コンテナ戦略港湾等の機能強化
- (g) 地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備
- (h) 成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援 (社会資本整備総合交付金)

## (2) 観光先進国の実現 (P. 24)

- (a) 観光の持続的な発展に向けた施策の着実な推進
- (b) 国際観光旅客税を活用したより高次元な観光施策の展開
- (c) 社会資本の整備・利活用を通じた観光振興

## (3) 民間投資やビジネス機会の拡大 (P. 27)

- (a) ビジネスでの利活用に向けたデータ基盤や提供環境の整備
- (b) PPP/PFI の推進
- (c) インフラシステム輸出の戦略的拡大
- (d) 造船・海運の技術革新や海洋開発等の推進 (i-Shipping、j-Ocean)

## (4) 現場を支える技能人材の確保・育成等に向けた働き方改革等の推進 (P. 30)

- (a) 建設業、運輸業、造船業における人材確保・育成、物流の生産性向上
- (b) オープンデータ・イノベーション等によるi-Constructionの推進

## (5) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等における対応 (P. 33)

# **IV. 豊かで暮らしやすい地域づくり**

## (1) コンパクト・プラス・ネットワーク、スマートシティ、次世代モビリティの推進による持続可能な地域づくり (P. 34)

- (a) コンパクトシティ・スマートシティの推進
- (b) 道路ネットワークによる地域・拠点の連携
- (c) 利便性が高く持続可能な地域公共交通ネットワークの実現

## (2) 個性・活力のある地域の形成 (P. 38)

- (a) 地域資源を活かしたまちづくりの推進
- (b) 空き家、空き地、所有者不明土地等の有効活用の推進
- (c) バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進
- (d) 離島、奄美群島、小笠原諸島、半島等の条件不利地域の振興支援
- (e) 「民族共生象徴空間(ウポポイ)」を通じたアイヌ文化の復興等の促進

## (3) 安心して暮らせる住まいの確保と魅力ある住生活環境の整備 (P. 42)

- (a) 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化
- (b) 若年・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保
- (c) 省エネ住宅・建築物の普及

## (4) 豊かな暮らしを支える社会資本整備の総合的支援(社会資本整備総合交付金) (P. 44)